

TAKE FREE
ご自由にお持ちください

2025 vol.08

NADOLIVE

ナドリーブ

広報誌

NADOLIVE

発行日：2025年7月
発行：名戸ヶ谷病院



表紙イラスト 与儀勝之「海の星～波の光」

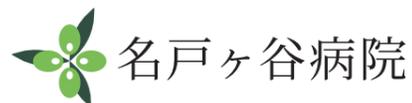
Contents

特集1 診療科紹介
眼科

特集2 診療科紹介
形成外科

外来のご案内 / 新入職医師の紹介 / 研修医紹介 / 新入職職員紹介
医療の現場から / Live well / 地域連携施設の紹介 / PICK UP! / information

社会医療法人社団蛸水会



名戸ヶ谷病院



理念

私たちは全人的医療を目指します

いつでも患者さんの立場に立って医療を行います

先進技術を導入し、適切な医療を実施するように努力します

救急医療を中心に予防医学にも力を注ぎ、医療のあらゆる分野に全力を尽くします

〔基本方針〕

- 1 患者さんの権利を尊重し、患者さんの信頼と満足が得られるような医療を行うように努めます
- 2 救急医療、急性期医療を当院の使命と考え、救急患者さんは小児から高齢者まですべて受け入れます
- 3 予防医学から在宅医療、高齢者福祉・介護まで、地域に密着した包括的医療を目指します
- 4 地域医療機関や施設との機能分担や連携を図り、救急病院としての機能と責務を果たすよう努力します
- 5 高度な医療と安らげる環境を提供するために、職員の教育と研修に努めます

Access



- 電車の場合
東武アーバンパークライン（野田線）新柏駅より徒歩約7分
- 電車とバスの場合
JR柏駅東口5番バス乗り場 東武バス 新柏駅行に乗りし、名戸ヶ谷病院入口でお降りください。名戸ヶ谷病院入口の裏が名戸ヶ谷病院になります。
- 無料巡回バスも運行しています
ルート内であれば、乗り降りは自由な場所で行っていただけます。
詳しくは、ホームページをご覧ください。



社会医療法人社団蛸水会  名戸ヶ谷病院

〒277-0084 千葉県柏市新柏2-1-1
TEL.04-7167-8336 (代表)
<https://www.nadogaya.com>



眼科

視界の違和感、放置しないで ～白内障と緑内障、治療の今～



眼科 申丹妮

眼科 浅岡丈治

眼科 朝比奈祐一

患者さん インタビュー



・今回、眼科を受診されたきっかけと診断された病名を教えてください。

1〜2カ月前くらいから物が二重に見えるようになって、「あれ、なんだか今までと見え方が違うな」と気になり受診しました。診断の結果は白内障でした。

・名戸ヶ谷病院を選んだ理由は？

以前から主人と一緒にお世話になっていて、「何かあったら名戸ヶ谷病院にお願いしよう」と思っていたので迷わずこちらを受診しました。

・どんな治療を受けられたのですか？

5月15日に右目、5月29日に左目の手術を受けました。手術前の不安はありましたか？

やっぱり最初は少し怖かったです。先生がわかりやすく説明してくれて、看護師さんたちもとても優しくだったので、安心して手術にのぞめました。手術は日帰り、今は普段通りの生活を送れています。

・これから名戸ヶ谷病院の眼科を受診される方にメッセージをお願いします。

名戸ヶ谷病院は設備がしっかりしていて清潔感もあり、日本中どこに出しても自慢できる病院だと思います。少しでも「見えづらいな」と感じたら、早めに受診されるのがおすすめです。

・今後の目標や夢があれば教えてください。

ずっと卓球が好きで続けていたんですが、目が見えなくなったらもうできなくなるのかなと心配していました。今回手術を受けて、また大好きな卓球ができるのが本当にうれしいです。

浅岡先生と朝比奈先生への Q&A

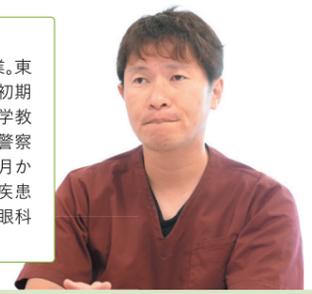
Q.1 医学部を目指したきっかけは何ですか？

今のように情報があふれていなかった時代、子どもにとって「医者」はとてもわかりやすい職業だったんだと思います(笑)。もともとプラモデル作りが好きで手先も器用でしたし、「手術ってやってみたいな」と思ったのが、最初のきっかけでした。

Q.2 眼科を選んだのはなぜですか？

研修医で初めて眼科の手術に立ち会ったとき、すごく繊細で細かい作業に面白さを感じました。また、同じ手術をしても、患者さんの目の状態によって結果が異なるという奥深さが自分に合っていると思い、眼科を選びました。

[プロフィール]
2011年に東京大学医学部卒業。東京都健康長寿医療センターで初期研修後、東京大学医学部眼科学教室入局。出田眼科病院や東京警察病院で研鑽を積み、2020年1月から現職。白内障、網膜硝子体疾患の治療を得意としている。日本眼科学会眼科専門医。



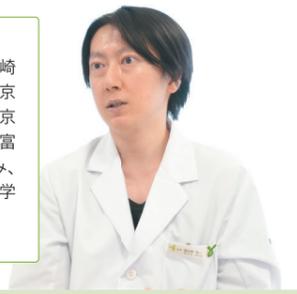
Q.1 手術スキルを上げるために練習することもありますか？

医師になって最初の数年は、左手を積極的に使うよう日常生活の中でも意識していました。目の手術はとても繊細なため、左右それぞれに繊細で正確な動きが求められるからです。だからこそ左右の手をバランスよく使えるように特訓しました。

Q.2 休日は何をして過ごしていますか？

学生時代からテニスが好きで、以前はよくラケットを握っていましたが、最近はなかなか時間が取れずにいます。休みが合えば子どもと映画を観に行くことも。まとまった休みは少ないですが、合間にリフレッシュしながら診療に向かっています。

[プロフィール]
2014年東京大学医学部卒業。川崎市立川崎病院で初期研修後、東京大学医学部眼科学教室入局。東京大学医学部附属病院や真生会富山病院アイセンターで研鑽を積み、2024年4月から現職。日本眼科学会眼科専門医。医学博士。



なんとなく視界がかすむ、夕方になると見えにくい、最近まぶしさが気になる…。そんな小さなサインを「年齢のせいかな」と見過ごしていませんか？実はそうした違和感が、目からの大切なサインであることも。白内障や硝子体疾患、緑内障についての話を中心に、診療で大切にしていることなどを、浅岡丈治先生と朝比奈祐一先生に伺いました。

――白内障とはどんな病気ですか？

白内障は、目の中にある「水晶体」という透明なレンズが濁る病気です。視界がぼんやりしたりまぶしさを感じたり、見え方の変化が現れます。加齢に伴って誰にでも起こりうる「目の老化現象」のひとつですが、アトピー性皮膚炎や糖尿病、けが、薬の影響などが原因となることもあり、若い世代でも発症することがあります。

――白内障の治療方法が知りたいです。

一般的には手術による治療が行われます。濁った水晶体を取り除き、代わりに人工の眼内レンズを挿入します。手術そのものは10分程度で済むことが多く、日帰りで行えるケースがほとんどです。人工レンズには、遠くを見るのに適したもの、近くが見やすいもの、遠近両用の多焦点タイプなどがあります。

――レンズはどのように選ぶのですか？

患者さんの生活スタイルやご希望をじっくり伺いながら、どの人工レンズがもっとも適し

ているかを一緒に考えていきます。それぞれのレンズにおけるメリットや注意点も丁寧に説明し、納得のうえで選んでいただけるよう心がけています。

――硝子体手術はどのような病気が対象ですか？

対象となるのは、糖尿病網膜症や網膜剥離、黄斑円孔など目の奥にある硝子体の病気です。眼科手術の中でも難易度が高いとされる分野ですが、当院ではほとんどの症例を日帰りまたは1泊入院で行い、患者さまの負担軽減に努めています。

――緑内障とはどんな病気ですか？

緑内障は、視野が少しずつ欠けていく病気で、初期の段階では自覚症状がほとんどありません。気づいたときには進行してしまっているというケースも多いのが特徴です。沈黙の病ともいわれることもあるので、40代以降の方は人間ドックなどで眼底検査を受けることをおすすめしています。早期に見えれば、進行を抑える治療の選択肢も広がります。

――どんなときに眼科を受診すればいいのでしょうか？

一番お伝えしたいのは、「ちょっとした不調を放置しないで」ということです。「夕方になると見えづらい」「最近まぶしい気がする」といった違和感も、実は目からのサイン。かもしられませんか。「ちょっと聞いてみたい」「心配だから診てもらいたい」と感じたときに、気軽に足を運んでいただける存在でありたいと考えています。

看護外来のご案内

4月1日より看護外来を開設しました。皆様が安心して治療を受けられるお手伝いと病気に向き合われる方がその人らしい生活を送ることができるよう、私たち看護師がサポートします。

看護外来(ストーマ外来/フットケア・爪切り外来) 予定表 *完全予約制

	月	火	水	木	金	土
ストーマ外来①				○		
フットケア/爪切り外来②	○					

①毎週月曜日:一人60分(10:00~12:00,14:00~17:00) ②毎週木曜日:一人30分(9:00~12:00 午前のみ)

ストーマ外来

ケア内容

- ストーマケア方法 ■ ストーマ合併症、皮膚障害の観察、対処
- 体型の変化、生活の変化に応じたケア方法 ■ 日常生活での困りごと
- ストーマ用品の紹介 ■ 地域との連携

場所: 外科外来診察室 / 毎週木曜日 [予約制] 9:00~12:00

フットケア・爪切り外来

ケア内容

- 足の状態の観察 ■ 爪切り ■ 角質除去、胼胝(タコ)削り
- 足の洗浄・保湿 ■ 清潔・爪切りなどのセルフケア方法の説明
- *巻き爪の矯正は行っていません

場所: 内科6番診察室 皮膚科外来診察室前 / 毎週月曜日 [予約制] 10:00~おひとり60分

その他、腎代替療法、骨粗鬆症、リウマチについても随時相談を受け付けております。

担当者

[ストーマ外来] 皮膚・排泄ケア認定看護師 ストーマリハビリテーション講習修了者	[腎代替療法相談] 腎代替療法専門指導士 [骨粗鬆症相談] 骨粗鬆症マネージャー
[フットケア/爪切り外来] 皮膚・排泄ケア認定看護師 糖尿病重症化予防フットケア研修修了者	[関節リウマチ相談] リウマチケア看護師



看護外来とは、高い専門知識や技術を持つ看護師が、病を持ちながら自宅で暮らす患者さんや家族の療養生活のサポートや相談をお受けする専門の外来です。治療に当たる医師や多職種と連携を取りながら運営しています。2025年4月より、「フットケア外来」と「ストーマ外来」を開設いたしました。

「フットケア外来」:健康づくりのためには「ウォーキング」が推奨されていますが、足が健康でなければ歩くことができません。目が見えない、手が届かない、爪が分厚くなって切れないなど、爪切りができず、痛みや傷などのトラブルで正常に歩けない方が多くいらっしゃいます。当外来で

は、爪切りや足のケアを行い、いつまでもご自身の足を守っていただけるようお手伝いしています。

「ストーマ外来」:ストーマ外来は、ストーマを持っている方を長期的にサポートするための外来です。お肌を健康に保つケアや、排泄経路が変更になってもその人らしく過ごすことができるように、おひとりおひとりに合った、適切なケアをご提供します。当院かかりつけか否かにかかわらず、ストーマをお持ちの方、これから造設予定の方は受診できます。

「自分らしく過ごす」ための、健康維持・増進のお手伝いが出来たらと思っています。

皮膚・排泄ケア認定看護師 吉原宗与

TEL 04-7167-8336(代表) 予約変更はこちらまでお願いします。

特集 2

診療科紹介

形成外科

患者さんに寄り添う治療を



形成外科
三枝紀子

2025年4月より形成外科に赴任しました三枝紀子です。形成外科は体表の機能、整容上の障害を手術治療によって改善し、患者さんの精神的負担を軽減させ、障害以前もしくは障害のない日常生活に戻れることを目的とした診療科です。形成外科は多くの他の診療科とは異なり、特定の臓器のみを対象とせず、全身の部位を総合的に扱っています。さらに診療を通して患者の社会的背景や他に隠れている疾患、患者の気持ちや精神状態なども踏まえて一緒に改善できるように寄り添う治療を行います。患者さんの日常生活において前向きに過ごせ、そして社会復帰をしていく手助けを行います。

当院の形成外科では、主に下記の疾患に対して診療をあたることが可能です。

私個人としては他科との連携手術(再建など)や褥瘡といった看護師、栄養士、リハビリ、地域連携室などとのチーム医療を得意としております。当院医師やコメディカルスタッフと地域と連携しながら千葉県東葛地域の医療に貢献できるよう頑張りますのでよろしくお願いいたします。

外傷	熱傷、新鮮外傷、顔面骨骨折、手の外傷
瘢痕ケロイド	外傷、熱傷による瘢痕、ケロイド、瘢痕拘縮
先天異常	耳介の異常(小耳症は除く)、多指症、合指症
皮膚軟部組織腫瘍	母斑、血管腫、皮膚腫瘍、皮下腫瘍などの良性腫瘍
皮膚悪性腫瘍	皮膚がんなどの切除および再建
頭頸部腫瘍	顔面や頸部の腫瘍
再建手術	腫瘍摘出後の組織欠損や変形、乳房再建など
その他	眼瞼下垂、腋臭症、眼瞼内反症、リンパ浮腫
難治性潰瘍	褥瘡、下腿うっ滞性皮膚潰瘍
足爪	陥入爪(手術、フットケア外来との連携)
美容	※現在は診療体制を整えているため休止中です。夏ごろをめどに再開します。

眼瞼下垂症例



本人より写真掲載の許可あり

手の熱傷



新入職研修医紹介



氏名	出身大学	一言
石井 晴也	国際医療福祉大学	すべての方に寄り添う医療を目指し、誠心誠意努めてまいります。よろしくお願い致します。
後藤 修平	東北大学	知見を深め臨床に還元し、真に求められる医師になります。
竹田 周平	千葉大学	患者さんに寄り添い、技術を磨きながら成長し、信頼される医師を目指します。
中谷 隼	和歌山県立医科大学	患者さんに寄り添い、仲間と助け合いながら、一人前の医師を目指して全力で頑張ります。
長谷川 拓己	東京大学	まだ業務も知識も知らないことばかりですが、精一杯頑張りますので、ご指導よろしくお願いいたします。
単子 豪	東京大学	救急車を断らないという理念のもとで様々な症例を経験して研修医として成長していきたいです！
星野 聡介	慶応義塾大学	充実した研修生活を送るため精一杯努力します。二年間よろしくお願い申し上げます。
松田 佳子	岩手医科大学	患者様に寄り添える医療を実践すべく、研修医として日々精進します。

新入職職員紹介

新しい仲間が加わりました。
今まで以上に活気溢れる病院を目指します！



新入職代表挨拶 先輩方から多くの知識や技術を学び身につけ、いち早く名戸ヶ谷病院の一員として活躍できるように新入職者一同、切磋琢磨し成長していきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。 リハビリテーション科 関 恒徹

職種	薬剤師	診療放射線技師	臨床検査技師	管理栄養士	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	臨床工学技士	看護師	准看護師	看護補助
新卒	2	1	2	-	7	4	4	2	21	-	1
中途	2	-	-	1	1	-	-	-	5	1	1
在職中	-	-	-	-	-	-	-	-	(3)*	-	-
合計	4	1	2	1	8	4	4	2	26(29)*	1	2

*看護師について 》 当院で勤務しながら新たに看護師免許を取得し、4月から看護師として勤務している方が3名おります。

新入職医師紹介



外科
高橋 大志 (たかはし だいし)
愛媛大学
生まれ育った柏の地に戻ってきました。地域医療に貢献できるような精一杯頑張ります。

専門医 日本外科学会外科専門医
日本消化器外科学会消化器外科専門医



内科
中山 雅文 (なかやま まさふみ)
東京医科大学
動悸や息切れなどの症状はもちろん、糖尿病や高血圧、脂質異常に伴う動脈硬化のチェックにも対応しています。患者さま一人ひとりに合った検査を行い、結果は丁寧にご説明いたします。ご自身の体の状態を理解し、安心していただける診療を心がけています。

専門医 日本心血管インターベンション治療学会専門医/日本循環器学会循環器専門医/日本内科学会 総合内科専門医/SHD 心エコー図認証医



形成外科
三枝 紀子 (さえぐさ のりこ)
山形大学
患者さんに寄り添った医療を行っていきます。

専門医 日本形成外科学会指導医・専門医
日本形成外科学会皮膚腫瘍外科分野指導医



整形外科
金山 修一 (かねやま しゅういち)
神戸大学
病気について正しく理解し適切な治療を選択できるようにお手伝いします。

専門医 日本専門医機構(日本整形外科学会)整形外科専門医/日本整形外科学会 脊椎脊髄病医/日本脊椎脊髄病学会 脊椎脊髄外科指導医



脳神経外科
本多 拓磨 (ほんだ たくま)
京都府立医科大学
当院は、24時間体制で治療にあたり、少しでも早く、確かな医療を届けられるよう努めています。「なんとなくおかしい」「いつもと違う」と感じたときは、遠慮なくご相談ください。

専門医



形成外科
湯川 健 (ゆかわ けん)
鹿児島大学
口元から全身まで形成・美容のご相談など些細なことでもお待ちしております。

専門医 日本乳房オンコプラステックサージャリー学会実施医師



泌尿器科
穴田 智大 (しした ともしひろ)
金沢医科大学
よろしくお願いします。

専門医



外科
坂本 廉 (さかもと けん)
奈良県立医科大学
どうぞよろしくお願いします。

専門医



小児科
澤路 陽一 (さわじ よういち)
長崎大学
少子化が進むなかで、診療面で少しでもお役に立てればと考えております。小児の一般診療、夜尿症・便秘症・自律神経失調症や予防接種・健診等を行っております。専門はアレルギー疾患で、気管支喘息・アレルギー性鼻炎・アトピー性皮膚炎・食物アレルギー・蕁麻疹等に関してご相談ください。

専門医 日本小児科学会専門医/日本アレルギー学会専門医/日本産科・新生児医学会・新生児蘇生 (NCPR) インストラクター所属学会



麻酔科
緑川 陽子 (みどりかわ りょうこ)
弘前大学
安全に手術が受けられるよう麻酔を行っていきたく思います。

専門医 日本麻酔科学会専門医
日本麻酔科学会 日本集中治療医学会

診療を支えるプロフェッショナル

医療の現場から

ようこそ！ ドクターエイド の世界へ

私たちは医師の事務作業を専門にサポートする「ドクターエイド」。医師が本来の診療に専念できるよう、外来の補助や書類作成などを担当しています。今回、そんな私たちの病院での日常をお見せします！

① 外来診療の補助

外来担当の日は、医師の隣で処方や注射の入力、各種検査や診察日の予約、書類の発行、カルテ入力などを行います。



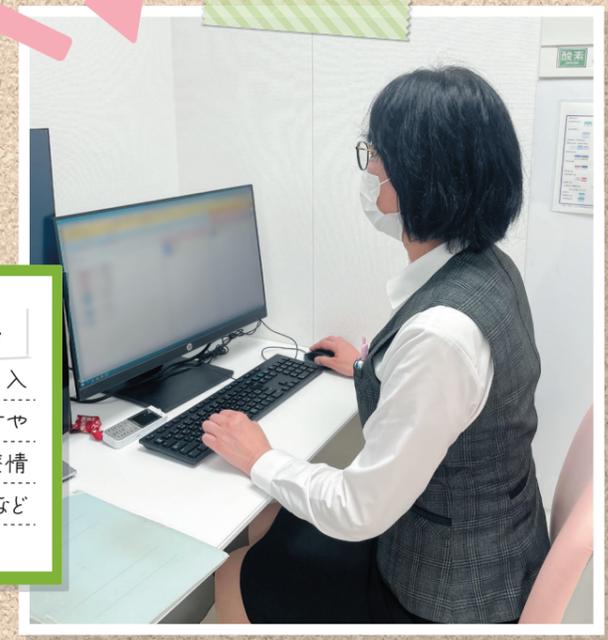
③ 回診

この日は病棟回診の日です。回診に同行し、検査結果やレントゲン結果を報告、またカルテ入力や処方の代行もを行います。



② 病棟業務

病棟担当の日は、入院患者さんの処方や注射の入力、診療情報提供書の作成などを行います。



⑤ 書類作成、電話受付

各種診療データ収集

午後もそれぞれの担当箇所でお仕事です。エイド室でも多くの書類作成を行います。



お昼は職員食堂で、ご飯食べて午後も頑張ります！

④ 多職種カンファレンス

多職種が参加する術前カンファレンスでは、カンファレンスの内容を記録するとともに、各種追加検査オーダーを行います。



ドクターエイドは医師が診療業務を円滑に行うために欠かせない存在です。日々勉強しながらやりがいを持って仕事をしています。

私たちの仕事にご興味を持たれた方は連絡をお待ちしています。

求人情報はこちら



TEL:04-7167-8336 人事課まで

紫外線対策

① 日焼け止めクリームを塗る



② 肌の露出を避ける

日傘・帽子・アームカバー・サングラスなどを使用する



③ 曇りの日は安心



④ 黒い服を着る



解説

黒は紫外線を吸収しやすいので肌まで届きづらくなりますが、熱を吸収しやすいので、紫外線対策には黒、暑さ対策には白い洋服がよいでしょう。

①②③④⑤

Live well, Live long

この「Live well, Live long (健康で長生き)」では、毎回専門職の方から健康で長生きするためのコツと知恵をレクチャーしてもらいます。

今回は紫外線にまつわる話です。紫外線は、肌や目の健康に様々な悪影響を及ぼすため、注意が必要です。具体的には、日焼け、シミ、シワ、皮膚がん、白内障などの原因となり、免疫力の低下や光老化を促進します。これからの季節紫外線対策が重要です。

PICK UP!

名戸ヶ谷病院整形外科の骨粗鬆症チーム、
国際的専門誌の表紙を飾る



OLS立ち上げメンバー

整形外科の骨粗鬆症リエゾンサービス(OLS)チームの写真が、2025年1月号の国際骨粗鬆症財団(IOF)が発行する専門誌「FRACTURE FOCUS: CONNECTING KNOWLEDGE FOR BETTER FRACTURE LIAISON SERVICES」の表紙として採用されました。この快挙は、当院の骨粗鬆症診療における取り組みが国際的にも高く評価されていることを示す証です。

今回の国際的専門誌への採用を機に、当院はさらに地域の方々の骨粗鬆症予防と治療に貢献してまいります。骨粗鬆症でお悩みの方は、ぜひ当院整形外科までご相談ください。



Information

発熱外来閉鎖について

新型コロナウイルスの流行を機に開設してきた発熱外来は、5月31日をもって閉鎖しました。今後は一般外来での診療となります。ただし、ご家族など近親者で新型コロナウイルス感染症に罹られた方がいて、発熱や呼吸器症状で受診される場合は、受診前に発熱問い合わせダイヤル(0570-01-8511)へご連絡をお願いいたします。また、受診される際はホームページ内にある事前問診票を記入していただく受診がスムーズです。今後は感染の流行に合わせて発熱外来の再開を検討して参りますのでご安心ください。

事前問診票



コメディカルドットコムより取材

医療職求人サイト「コメディカルドットコム」に“年間休日120日以上で、ワークライフバランスを大切にしながらスキルアップがかなう病院”として取り上げられました。病院ではさまざまな専門職が働いており、今回このサイトで、当院で勤務するやりがいと魅力について薬剤師と社会福祉士、医療相談室看護師がインタビューに答えています。医療関係の仕事に興味がある方、病院とはどんな職場?と興味がある方もぜひ覗いてみてください。

コメディカルドットコム



地域連携施設の紹介 [柏脳神経外科クリニック]

特別インタビュー

Dr.橘高
× Dr.國府



國府先生：まずは、開業のきっかけから教えていただけますか？
橘高先生：いくつか理由はありますが、大きくは地域に自分のできる医療で貢献したいという思いが強くなったことです。病院でなくても判断できることはありますし、「これは大丈夫ですよ」と安心を伝えられる存在が、地域に必要だと感じていました。異常がなければその場で完結し、必要があれば病院に送る—そんな役割を担いたくて、開業を決めました。

國府先生：確かに、地域においてクリニックは『トリアージの窓口』のような存在ですね。
橘高先生：軽症であっても不安を抱えて受診される方は多いですし、私たちはまずそれを受け止めて、治療が必要か見極めることが仕事です。そして、治療が必要な方は病院にお願いする。だからこそ、紹介先がきちんと対応してくれるかどうかは、とても重要です。紹介して「ちゃんと診てもらえなかった」となると、患者さんはもちろん、私自身もつらいですから。紹介するからには、信頼できる病院、信頼できる先生に送りたい。実際に、くも膜下出血の患者さんをお願いして、無事に手術を終えて元気に戻ってきたら、「やっていてよかった」と思います。

國府先生：こちらのクリニックはCTもMRIも完備されて、機器が充実していますね。
橘高先生：だからこそ見つける病気もありますし、逆に「問題なし」と安心してもらえるケースも少なくありません。患者さんの中には、インターネットで病気についてよく調べている方もいて、不安を抱えて来られることもありますが、「大丈夫ですよ」と伝えると本当にホッとした顔をされます。



院長 橘高 衛 (きったか まもる)
資格
・脳神経外科学会専門医
・医学博士
・難病指定医
・身体障害者福祉法第15条指定医師所属学会
・日本脳神経外科学会
・日本脳神経外科コンgres
・日本脳卒中学会
・日本頭痛学会

柏脳神経外科クリニック
住所
〒277-0851
千葉県柏市向原町 1-33
お問い合わせ
TEL.04-7189-8002
FAX.04-7189-8123
診療科目
脳神経外科

